

公立小松大学国際文化交流学部 公開講演会

台湾をめぐる安全保障

—米中対立の最前線となった台湾と日本の役割—

2021年2月2日(火)

16:30-18:00

オンライン開催 (Zoom 使用)

講師：尾形 誠 氏

元小松基地司令／鹿島平和研究所 安全保障・外交政策研究会(SSDP)アソシエイツ



元航空自衛官で、2005-2006年に小松基地司令。防衛省・航空自衛隊で唯一の中国および台湾での日本大使館の防衛駐在官経験者であり、防衛省情報本部、内閣情報調査室などで中国・台湾の安全保障・軍事情勢分析を担当した。退官後は(公財)交流協会台北事務所主任も務めた。現在は鹿島平和研究所の安全保障・外交政策研究会アソシエイツとして、中国・台湾等に関する安全保障対話、シンポジウムに従事するほか、講演、執筆作業も行っている。

参加費無料・要事前登録 (定員 50 名)

先着順で 50 名のみ、一般の方のご視聴を受け付けます。

ご希望の方は、1月30日(土)までに、

公立小松大学国際文化交流学部・木場 saya.kiba@komatsu-u.ac.jp 宛てに

①ご氏名、②メールアドレスをご連絡ください。Zoom の会議リンクをお送りします。